



ファームウェアバージョン:	R1.00.018	
ハードウェアバージョン:	DBG-2000	B1
発行日:	2025/8/5	

本リリースノートには、DBG-2000 シリーズのファームウェア更新に関する重要な情報が含まれています。ご使用の DBG シリーズに対応するリリースノートであることを確認してください。

- 新しくリリースされたファームウェアへのアップグレードを行う場合は、“アップグレード手順”の項を参照しながら正しい手順でファームウェアのアップグレードを行ってください。
DBG-2000 シリーズ本体に関する詳細な情報が必要な場合は“ユーザマニュアル”を参照してください。

目次：

変更履歴とシステム要件：	2
アップグレード手順：	2
新機能：	4
修正事項：	4
既知の問題：	5

変更履歴とシステム要件：

ファームウェアバージョン	モデル	ハードウェアバージョン
R1.00.018	DBG-2000	B1

アップグレード手順：

アップグレードは、Nuclias の管理画面から実施します。

1. Nuclias にログインし、**管理 > ファームウェア**画面で「サイトのファームウェアアップグレード」のタブを選択します。
2. ファームウェアアップグレードを行う DBG 製品のチェックボックスにチェックをいれ、「スケジュールアップグレード」をクリックします。

※「現在のファームウェアバージョン」がすでに「1.00.018」になっている場合は、アップグレードする必要はありません。

ニューリリース
サイトのファームウェアアップグレード

スケジュールアップグレード

<input checked="" type="checkbox"/>	#	サイト	製品カテゴリ	モデル名	デバイス	適用ファームウェア	現在のファームウェアバージョン	対象のファームウェアバージョン
<input checked="" type="checkbox"/>	2	KY-DJP	ゲートウェイ	DBG-2000(B1)	1	最新	1.00.009	1.00.018

3. ファームウェアアップグレードの実行方法を選択し、「次」をクリックします。
例：すぐにファームウェアアップグレードを実行する場合は、「今すぐアップグレード実行」を選択します。

×

スケジュールファームウェア変更

ファームウェアを変更するデバイスの数によっては、アップグレード時間にずれが生じることがあります。

☐ 自動アップグレードのスケジュール (曜日/時刻指定)

日曜日

00:00

(サイトの現地時間)

☐ アップグレードのスケジュール (日付/時刻指定)

07/23/2025

00:00

(サイトの現地時間)

☒ 今すぐアップグレード実行 (手動で実行)

● ●

閉じる

次

4. 「対象のファームウェアバージョン」で「1.00.018」を選択し、「スケジュール変更」をクリックします。

ファームウェアバージョンの一括編集

#	サイト	製品カテゴリ	モデル名	現在のファームウェアバージョン	対象のファームウェアバージョン
1	KY-DJP	ゲートウェイ	DBG-2000(B1)	1.00.009	1.00.018(最新)

前 1 次 10 ▾

Back スケジュール変更

5. ファームウェアアップグレードの実行後、**管理 > ファームウェア**画面の「サイトのファームウェアアップグレード」タブで、「現在のファームウェアバージョン」が「1.00.018」になっていることを確認してください。

新機能：

ファームウェアバージョン	追加機能
R1.00.018	<ol style="list-style-type: none"> 1. OCN バーチャルコネクトサービス (IPoE 接続) に正式に対応いたしました。 2. PPTP/L2TP において DNS に対応いたしました。 3. Transix Cross サービスに対応いたしました。 4. GRE 機能に対応いたしました。 5. PPPoE の PPPoE セッション終了要求 (PADT パケット) に対応いたしました。 6. PPTP/L2TP サーバの機能にて、クライアントの MTU パラメータ設定に対応いたしました。 7. シスログサーバ機能に対応いたしました。 8. Nuclias ポータルの Ping 機能において、送信元 IP 指定オプションに対応いたしました。

修正事項：

ファームウェアバージョン	修正事項
R1.00.018	<ol style="list-style-type: none"> 1. WAN リンクがダウン/アップすると DBG が IPv4 アドレスを取得できなくなることがある問題を修正いたしました。 2. Quick VPN 使用時、WAN リンクがダウン/アップすると、VPN トンネルが復旧しなくなることがある問題を修正いたしました。 3. Quick VPN 使用時に IPv6 Update を網側から受信した際、切断されてしまう問題を修正いたしました。 4. L2TP/IPSec サーバを使用時、MAC PC からリモートアクセスを試みた際、切断されやすい問題を修正いたしました。 5. デバイスをインターネットに接続した際、稀に本体と Nuclias ポータル上でオンライン不整合が発生する場合がある問題を修正いたしました。 6. ポータル上で表示されるデバイスの稼働時間に関し、本体再起動後に表示がリセットされるまでの時間を約 10 分から約 3 分程度に修正いたしました。 7. WAN がスタティック IP モードの場合に、切断後、再接続すると DBG がオフラインになる問題を修正いたしました。 8. WAN モードをデュアル WAN からスタンドアロンモードに変更した後も、ヘルスチェックが継続する問題を修正いたしました。 9. デュアル WAN 設定を再度変更しても、デュアル WAN 設定が有効にならない問題を修正いたしました。 10. WAN DNS サーバを変更した後も、ヘルスチェックに以前の DNS サーバを使用し続ける問題を修正いたしました。 11. WAN1 で OSPF を有効にし、WAN1 と WAN2 を同じネットワークに接続すると、DBG は WAN1 と WAN2 の両方に OSPF hello を送信する問題を修正いたしました。 12. MAP-E 回線使用時、トラフィック情報が正常に送信されず、ポータル上で、インターネット使用量のグラフが正常に表示されない問題を修正いたしました。 13. PPTP クライアントが、設定されたアイドルタイムを超えても切断されなかった問題を修正いたしました。 14. Web コンテンツフィルタにおいて、ポータル上のイベントログのイベント内容が正しくない問題を修正いたしました。 15. WAN が IPv6 スタティックモードの場合、LAN 上の PC は DBG の WAN IPv6 ア

	<p>ドレスに Ping を実行できなかった問題を修正いたしました。</p> <p>16. WAN ケーブルの抜き差しが発生した際のイベントログ内容を修正いたしました。 (ただし、DBG は接続復旧後に切断・接続ログを同時に送信するため、イベントログページ上の「Time」項目の日時が、2つのログで同じものになります。)</p> <p>17. DS-Lite の固定 IP アドレス使用時、サマリ> WAN インタフェースの表示が Disconnected になる問題を修正いたしました。</p> <p>18. WAN に VLAN を追加し、スタティック IP モードに設定すると、OSPF Hello パケットを送信しない問題を修正いたしました。</p> <p>19. OpenVPN において、リモートネットワークを DBG の VLAN と同じにした場合、LAN の PC はインターネットに接続できない問題を修正いたしました。</p> <p>20. Facebook ログイン Captive ポータルページを使用できない問題を修正いたしました。</p> <p>21. LINE Captive ポータルの認証にパスしても、DBG が正しい E-mail 情報を送信しなかった問題を修正いたしました。</p> <p>22. ユーザが OpenVPN でのユーザ認証にパスした場合のイベントログ内容が正しくない問題を修正いたしました。</p>
--	--

既知の問題：

ファームウェアバージョン	既知の問題
R1.00.018	特になし

Copyright 2006-2025 D-Link Japan K.K.